

2学期(80日)終了。様々なご協力に感謝します！

授業日数80日に及んだ2学期が終了しました。大きな行事が次々に続く中、保護者の皆様方には、その都度、多くのご協力・ご支援をいただき、大変お世話になりました。そのお陰で、一つ一つの行事等を思い出深い活動にすることが出来ました。本当に有り難うございました。

2学期の始まりにあたり、下記のお願いや呼びかけを始業式の話や「草津小だより」でしてきましたが、その視点から振り返っても、児童は一生懸命に努力・協力をしてきていました。

- ◇ 二つの期待 ◇ ① 友達への「思いやりの心」を大切にすること。
② クラスや全体の「和・団結」を大切にすること。
- キーワード ○ 「一人はみんなのために。 みんなは一人のために。」



友達と協力しながら多くの思い出や感動を「創り上げた」2学期でした。おそらく、様々な方法で自己発揮をしたことと思います。また、その分自己成長につながったとも思います。

23日間の冬休みは、安全に和やかに過ごしていただき、3学期に向けたエネルギーを充電させてください。また、1月15日(金)から始まる3学期の始業式には、全校児童が笑顔で再開できまることを期待しています。宜しく願いいたします。



9月3日：秋季大運動会



9月24日：校内マラソン大会



11月12日：音楽発表会

新しい制服の採寸が実施されました。卒業式で着用！

夏休み前から検討が始まり、11月に決まった新しい「草津中の制服」ですが、3月24日(木)の草津小学校での卒業式に向けて、その採寸が16日(水)の午後に図書室で実施されました。

今回は、初めての採寸ということで予想以上に時間がかかりましたが、6年生にとっては気持ちを新たにする時間にもなったようです。

卒業式まで残り三ヶ月。全員が健康・笑顔で迎えたいですね。



校内の「人権標語」づくり。相手意識も高まりました！

4日(金)の人権週間に合わせ始まった、本校の人権学習週間。また、その学習の一環で全児童で考えた「人権標語」作りですが、各学年・学級で代表作品が選出され、昨日表彰しました。

その作品を一覧で紹介しますが、どれを読んでも感性豊かな素晴らしい作品ばかりで、心の豊かさも感じ取れます。

相手への思いやりの気持ち。人として大事な「宝物」です。



21日の表彰集会(業間)

学級	名前	「人権標語」クラス代表作品
1松	M. Y	ふわふわことばを いっぱいつかおう
1竹	Y. N	みんなでなかよくするために ちくちくことばをいわないで えがおではなそう
2松	A. T	あつめよう みんなもっている こせいの実
2竹	Y. S	ふやそうよ やさしい心と 思いやり
3松	T. T	さべつしないで みんなみんな 大切な友だちだから
3竹	R. S	いじめはね やさしい心で 消えるんだ
4松	Y. M	さべつをやめよう 人間はみんな ちがうから
5松	H. W	広げよう きれいな心と 思いやり
5竹	A. M	差別なし みんなちがっても 仲良い世界
6松	T. K	人権は ひとりひとりが守るもの ひとりひとりを守るもの
6竹	H. S	忘れない 人のあり方 大切さ

12月18日(金):「福祉体験」(4年)。体験学習で深める！

12月3日から始まった4年生の「福祉講座」ですが、18日(金)には、高山さん(町盲人会)、木村さん(町身体障害者の会)、佐藤さん・堀さん(共に点字サークル)の4名を教室に迎えて、前回の続きとなる「福祉講話」「点字体験」を実施しました。

3校時には、木村さんから「視覚障害」「点字」等を中心にした話や、日頃の生活における苦労や工夫の話も聴きました。児童は初めて聴く様々な体験談等を真剣に聴いていました。また、自分を振り返り、目が見えることの大切さを再認識したと思います。

4校時には、点字表と点字器を使い、二人の講師の指導の下、自分の名前や意見等(短文)を点字で作りました。完成した点字での短文は、直ぐに高山さん・木村さんのどちらかに読んでもらい、点字作文の打ち方等のアドバイスをいただきました。

日頃、間接的にしか知らなかった事柄を、直接聴いたり実体験したりして、身近に感じ、福祉の目も広がったことと思います。

3学期には「手話体験」等を数回予定しています。



3校時：体験談を聴く！



4校時：点字作文を作成！